Basic SLIP-ON MUFFLER 取扱説明書

（政府認証品）

商品番号　　：０４－０２－２６０２
適応車種　　：Ａｐｅ１００
フレーム番号：ＨＣ０７－１６０００01～
　　　　　　：ＨＣ１３－１０００００１～

この度は、タケガワ製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
このマフラーは、長年に渡るモンキー・ゴリラの商品開発で得たノウハウを駆使し設計、製造しております。マフラーパイプには、耐食性に優れているＳＵＳを使用し、サイレンサーアウターパイプ部はアルミニウムを使用し、軽量化をはかっています。又、ノーマルのエキゾーストパイプをそのまま使用するスリップオンタイプとし低価格化をはかりました。平成１９年度排ガス規制及び平成２２年加速走行騒音認証制度も取得しております。オリジナルマフラーとは異なったサウンドをお楽しみ下さい。
ご使用の際は、この取扱説明書をよくお読みになってご理解した上ご使用して頂きます様お願い致します。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆正しく安全にご使用頂くために☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても、当製品以外の部品の保証はどの様な事柄でも一切負いかねます。
◎商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
◎指定部品以外との組み合わせはご遠慮下さい。

⚠ 注意　この表示を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

○一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
（法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
○このマフラーは、進行方向に向かって右側から立ち上がっています。エンジン回転中は容易に足などをマフラー方向に近づけない様心掛けて下さい。（火傷の原因となります。）
○作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
○規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
○製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
○マフラーを水洗いする時は、必ず冷間時（マフラーが冷えている時）に行って下さい。（マフラーのヒビ割れの原因となります。）
○車両を駐停車させる場合は、歩行者等がマフラー等に接触しない様な場所に止めて下さい。歩行者や走行車両等が邪魔にならない場所に止める様心掛けて下さい。（歩道等に歩行者が歩く方向にマフラーを向けて車両を止めたりすると、歩行者等がマフラーに接触し火傷又は物的損害を被ったり車イスの人が通れなくなる場合があります。）
○走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
（部品の脱落の原因となります。）
○加速走行騒音認証制度は、車両がメーカー出荷時の状態で認証を取得しております。エンジンパーツ交換及び改造している車両に取り付け一般公道で使用しないで下さい。（法規適合証明の出来ない車両に取り付けた場合、違法マフラーとみなされます。）

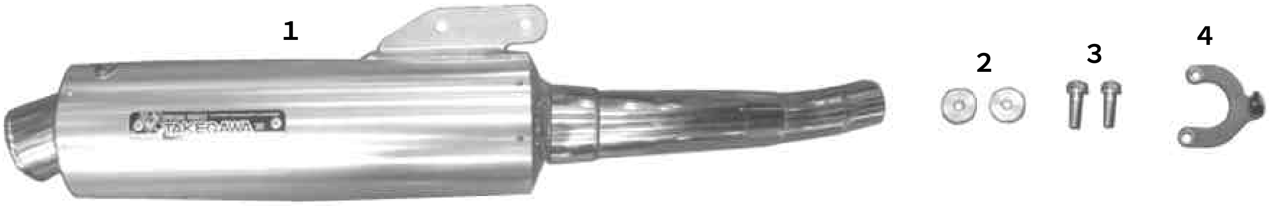
⚠ 警告　この表示を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

○エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
○エンジン回転中は、マフラー出口を絶対のぞかないで下さい。（一酸化炭素中毒、失明等になる恐れがあります。）
○走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
○走行前に、必ずバンク角のチェックを行い、そのバンク角以上にバンクさせない様な、走行を心掛けて下さい。
（転倒につながる恐れがあります。）
○エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。（火災につながる恐れがあります。）
○製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）
○作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
○点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
○点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
○このマフラーは、ＳＴＤマフラーに比べ最低地上高が低くなります。走行中は、路面の凸凹に注意して走行して下さい。
（マフラーの破損、転倒につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

Apr./22/ 10

～商　品　内　容～



番号	部　品　名	個数	リペア品番	入数
1	マフラーＣＯＭＰ．	1	――――――――――	
2	スペーサー	2	１６９５４―ＧＥＬ―Ｔ００	1
3	フランジボルト　Ｍ８×４０	2	００―００―０１９７	4
4	ステー	1	１８３４０―ＨＣ６―Ｔ００	1

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。
あらかじめご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

～取　り　付　け　要　領～

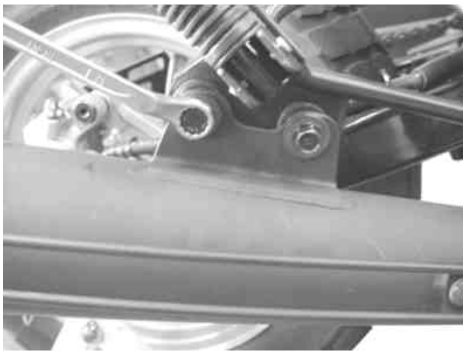
○メンテナンススタンド等で車両を安定させます。
⚠注意：必ず冷間時に行う事。



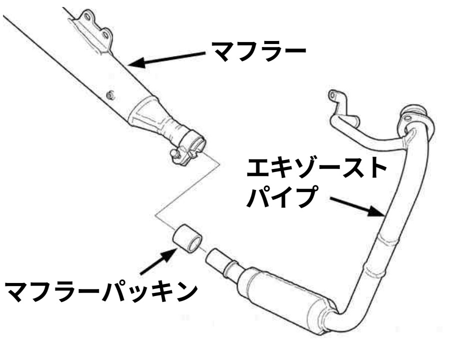
○マフラー本体とエキゾーストパイプのジョイント部のボルトを外します。



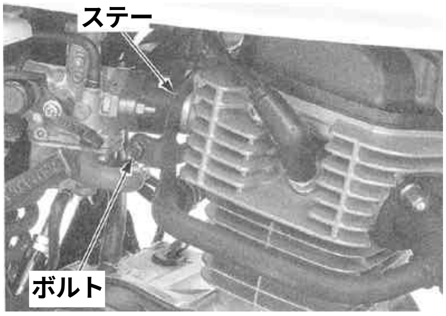
○マフラー本体を止めているボルト２本を取り外します。



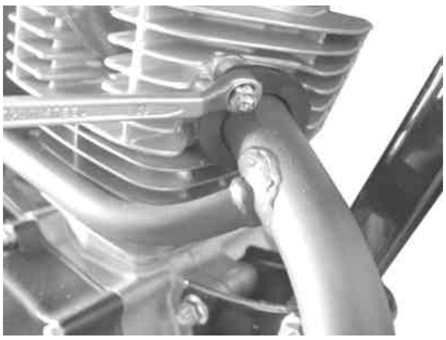
○エキゾーストパイプからマフラー本体とマフラーパッキンを取り外します。



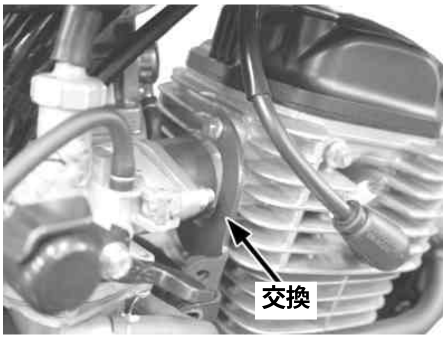
○エキゾーストパイプのフィードパイプ部のステーを連結しているボルトを取り外します。



○エキゾーストパイプフランジ部のナット２個を緩めます。



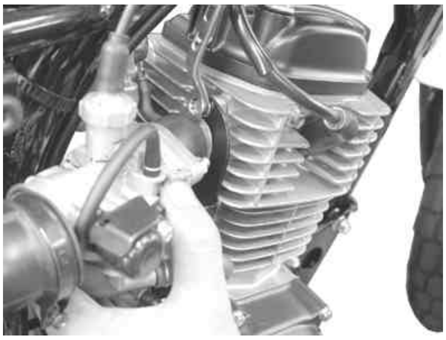
○インレットパイプ部に取り付けているフィードパイプステーをキット内のステーに取り付け変えます。



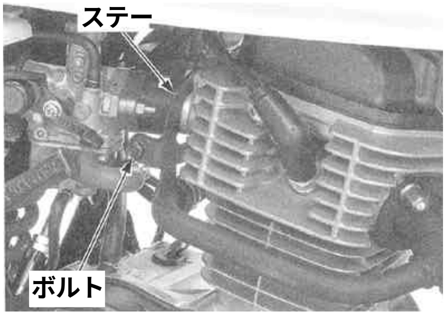
○インレットパイプガスケットが損傷しない様、キャブレターを手で押させながら慎重に作業を行い規定トルクまでインレットパイプのボルト２本を締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。

Ｔ＝１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）



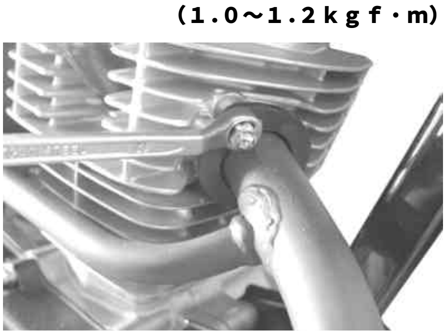
○取り付けたキット内のフィードパイプステー部に、エキゾーストパイプを動かし、エキゾーストパイプのステー部を合わせ、ボルトを仮締めします。



○エキゾーストパイプフランジ部のナット２個を均等に規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。

Ｔ＝１０～１２Ｎ・ｍ
（１.０～１.２ｋｇｆ・ｍ）



○フィードパイプステー部のボルトを規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。

Ｔ＝１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）



○エキゾーストパイプ差し込み部に耐熱ガスケット材をうすく塗布します。

∴スリーボンド　１２０７Ｂ　相当品

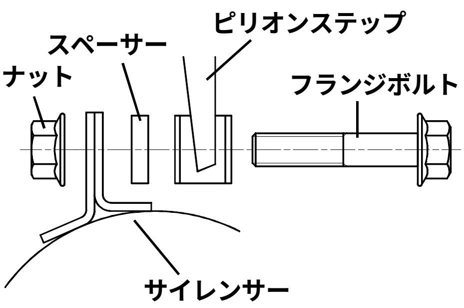
∴ロックタイト　５６９９　　相当品



○キット内のマフラーＣＯＭＰ.をエキゾーストパイプに差し込み取り付けます。



○ピリオンステップのマフラーステー部に、キット内のスペーサー、フランジボルトを用いてサイレンサーを図を参考に取り付けます。



○フランジボルト２本を規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。

Ｔ＝２３Ｎ・ｍ（２.３ｋｇｆ・ｍ）



○サイレンサー部のネームプレート及び認証プレートの保護フィルムを剥がします。



○マフラーに付着した汚れをよく拭きとります。

○エンジンを始動させ、排気漏れの有無を確認します。

⚠警告：必ず換気の良い場所で行うこと。

○各部をもう一度規定トルクで増し締めます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。

⚠注意：必ず冷間時に行う事。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川

〒５８４－００６９ 大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号

ＴＥＬ　０７２１－２５－１３５７

ＦＡＸ　０７２１－２４－５０５９

お問い合わせ専用ダイヤル　０７２１－２５－８８５７

ＵＲＬ　http://www.takegawa.co.jp